

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【公開番号】特開2006-65548(P2006-65548A)  
 【公開日】平成18年3月9日(2006.3.9)  
 【年通号数】公開・登録公報2006-010  
 【出願番号】特願2004-246498(P2004-246498)

【国際特許分類】

**G 0 6 F 17/21 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F	17/21	5 7 0 R
G 0 6 F	17/21	5 6 4 P

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月23日(2007.7.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ドキュメントに対して利用者が付加した付加情報を、ドキュメントのファイルとは異なる付加情報ファイルに格納するドキュメント管理装置であって、

前記ドキュメントのファイルを表すファイル画像オブジェクトを提示する際に、当該ファイル画像オブジェクトとともに、前記付加情報ファイルに関する情報を表す画像を提示する

ことを特徴とするドキュメント管理装置。

【請求項2】

請求項1に記載のドキュメント管理装置であって、前記付加情報ファイルには、付加情報と、付加情報の付加先となるドキュメントを特定する情報と、付加情報を付加した利用者を特定する情報とが関連づけられて保持されることを特徴とするドキュメント管理装置。

【請求項3】

請求項1または2に記載のドキュメント管理装置であって、

ドキュメントごとに、所定のタイミング条件が満足されたか否かを調べ、所定のタイミング条件が満足されているドキュメントについては、当該ドキュメントに付加された付加情報を取得し、当該ドキュメントのファイル内に、当該取得した付加情報を追記することを特徴とするドキュメント管理装置。

【請求項4】

請求項1から3のいずれか一項に記載のドキュメント管理装置であって、

前記付加情報ファイルに関する情報は、付加情報を付加した利用者の数、付加情報の数、付加情報が付加された日時のうち少なくとも一つを含むことを特徴とするドキュメント管理装置。

【請求項5】

ドキュメントに対して利用者が付加した付加情報を保持するドキュメント管理装置であって、

前記ドキュメントのファイルを表すファイル画像オブジェクトを提示する際に、当該ファイル画像オブジェクトとともに、前記付加情報ファイルに関する情報を表す画像を提

示する

ことを特徴とするドキュメント管理装置。

【請求項 6】

ドキュメントに対して利用者が付加した付加情報を、ドキュメントのファイルとは異なる付加情報ファイルに格納するドキュメント管理装置に、

前記ドキュメントのファイルを表すファイル画像オブジェクトを提示する際に、当該ファイル画像オブジェクトとともに、前記付加情報ファイルに関する情報を表す画像を提示させる

ことを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ドキュメント管理装置及びプログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】